

## 三重の森林づくりと広聴広報に関するアンケート

### 実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
みどり共生推進課	2022年08月03日から 2022年08月22日まで	1386	924	66%

今回は、みどり共生推進課、広聴広報課からのアンケートです。

はじめに、みどり共生推進課からお聞きします。

県では、「三重の森林づくり基本計画2019」（平成31年3月策定）に基づき、森林・林業に関するさまざまな施策を行っています。

また、平成26年4月からは、みえ森と緑の県民税を導入し、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を目的とした取組に、県と市町が活用しています。

皆さんの「三重の森林づくり」への関心度や「みえ森と緑の県民税」の認知度を把握し、今後の取組の方向性を検討するためアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

《三重の森林づくりの実施状況》

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/05/ci500004510.htm>

《三重の森林づくり基本計画2019》

<https://www.pref.mie.lg.jp/SHINRIN/HP/m0116700081.htm>

つぎに、広聴広報課からお聞きします。

県では、県民の皆さんに必要な県政情報を届け、県民の皆さんの声を県政運営に生かすための広聴活動に取り組んでいます。

今後の広聴広報活動の参考とするため、日頃皆さんが県の情報を入手している方法や、得たいと思う県の情報などについて、アンケートへのご協力をお願いします。

### ■ Q1 三重の森林づくりについて 1

はじめに、みどり共生推進課からお聞きします。

三重県で行われている、森林・林業のさまざまな施策に関する、あなたの関心度についてお聞きします。

三重県では、森林の有する多面的機能（土砂流出防止、水源のかん養、自然環境の保全、林産物の供給等）が持続的に発揮されるよう、市町や森林組合等と連携しながら、計画制度や届出制度による適正な森林管理の推進、間伐等による適切な森林整備に取り組んでいます。

あなたは、この施策について、どのくらい関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	924	
関心がある	205	22.2%
どちらかといえば関心がある	417	45.1%
どちらかといえば関心がない	246	26.6%
関心がない	56	6.1%

### ■ Q2 三重の森林づくりについて 2

三重県では、林業生産活動の持続的な発展による森林資源の循環利用を図るため、生産性の向上や木材の安定供給体制の構築、担い手の育成や確保、県産材の利用促進に取り組んでいます。

あなたは、この施策について、どのくらい関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	924	
----	-----	--

関心がある	178	19.3%
どちらかといえば関心がある	427	46.2%
どちらかといえば関心がない	266	28.8%
関心がない	53	5.7%

### ■ Q3 三重の森林づくりについて 3

三重県では、森林が継承されるべき郷土の歴史的、文化的な財産であり、自然環境を理解するための教育および学習の場であることから、森林の魅力を生かした観光誘客や情報発信、森林・林業に関する学習機会の提供と指導者の育成に地域と連携して取り組んでいます。

あなたは、この施策について、どのくらい関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	924	
関心がある	195	21.1%
どちらかといえば関心がある	431	46.6%
どちらかといえば関心がない	248	26.8%
関心がない	50	5.4%

### ■ Q4 三重の森林づくりについて 4

三重県では、森林の恩恵は県民の誰もが享受する財産であり、森林を社会全体で支える環境づくりを進める必要があることから、県民やNPO、企業等による森林づくりや木づかい活動の促進、それらの促進につなげるための意識醸成等に取り組んでいます。

あなたは、この施策について、どのくらい関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	924	
関心がある	181	19.6%
どちらかといえば関心がある	441	47.7%
どちらかといえば関心がない	249	26.9%
関心がない	53	5.7%

### ■ Q5 三重の森林づくりについて 5

あなたは、三重の森林づくりに関する情報を得るために次のHP等をご覧になったことはありますか。ご覧になったことがあるものをすべて選んでください。

※選択肢の詳細については、下記のアドレスからご確認ください。

- ・三重県のホームページ  
[https://www.pref.mie.lg.jp/s\\_kanko/sangyo/ci300000429.htm](https://www.pref.mie.lg.jp/s_kanko/sangyo/ci300000429.htm)
- ・Facebook「みんなで支える森林づくり・三重」  
<https://www.facebook.com/mieshinrin>
- ・Facebook「みえの自然」  
<https://www.facebook.com/mienoshizen>
- ・Facebook「みえ森林・林業アカデミー」  
<https://www.facebook.com/miemorimanabi/>
- ・Instagram「national park iseshima」  
[https://www.instagram.com/nationalpark\\_iseshima/](https://www.instagram.com/nationalpark_iseshima/)
- ・YouTube「三重県森林・林業チャンネル」

合計	924	
三重県のホームページ	189	20.5%
Facebook「みんなで支える森林づくり・三重」	16	1.7%
Facebook「みえの自然」	21	2.3%
Facebook「みえ森林・林業アカデミー」	14	1.5%
Instagram「national park iseshima」	11	1.2%
YouTube「三重県森林・林業チャンネル」	21	2.3%
県政だよりみえ、三重テレビ、FM三重	229	24.8%
その他	4	0.4%
特に情報は得ていない	577	62.4%

## ■ Q6 三重の森林づくりについて 6

林業などを通じて森林を適正に管理し、健全な森林を将来に残すためには、多くの方が森林と私たちの暮らしの関わりを理解し、森林保全に関わったり、木材を利用したりすることが大切です。

あなたは、森林・林業についての理解を深めるために、どのような方法が有効だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	924	
幼児期から森林などに親しむ野外体験	414	44.8%
小中学校における森林のはたらきなどを学ぶ森林教育	610	66.0%
県や市町が主催する森林公園や里山等における自然観察会	309	33.4%
乳幼児期から県産材に親しむための玩具などの配布	157	17.0%
小中学校における県産材を使った木工体験	419	45.3%
森林公園など、森林に親しめる場所を使いやすくするための取組（歩道やベンチの整備など）	437	47.3%
幼稚園や保育園、小中学校、図書館、公民館など、身近な公共施設における県産材の利用（内装木質化、木の家具や遊具の設置など）	372	40.3%
森林・林業に関する講演会	89	9.6%
林業従事者の収入安定化、森林所有者への利益還元	369	39.9%

その他	36	3.9%
いずれも有効だと思わない	16	1.7%

### ■ Q7 「みえ森と緑の県民税」について 1

三重県では平成26年度から「みえ森と緑の県民税」を導入し、個人は年額1,000円、法人は資本金額に応じた県民税均等割の10%相当額（年額2,000円～80,000円）を納めていただいています。

この「みえ森と緑の県民税」を活用して、県が災害緩衝林整備事業等の災害に強い森林づくりに取り組むとともに、市町が人家裏や通学路沿いの暮らしに身近な危険木の伐採、教育現場への木製備品の導入等地域に密着した取組を行っています。

あなたは、「みえ森と緑の県民税」をご存じですか。あてはまるものを1つ選んでください。

《みえの森と緑の県民税》

<https://www.pref.mie.lg.jp/SHINRIN/HP/mori/74681015390.htm>

合計	924	
知っている	110	11.9%
知っているが詳しい内容までは知らなかった	186	20.1%
知らない	628	68.0%

### ■ Q8 「みえ森と緑の県民税」について 2

「みえ森と緑の県民税」に対してあなたが抱くイメージについて、あてはまるものをすべて選んでください。「みえ森と緑の県民税」を知らない方は、その言葉から受けるイメージについてすべて選んでください。

合計	924	
災害に強い森づくりのために必要な財源	340	36.8%
県民全体で森林を支える社会づくりに必要な財源	301	32.6%
豪雨時などに土砂や流木による被害を出さないために必要な財源	355	38.4%
荒廃した里山や竹林の整備のために必要な財源	292	31.6%
学校等で森林教育を進めていくために必要な財源	113	12.2%
森林教育を進める施設や環境を整備するのに必要な財源	154	16.7%
生活に身近な水や緑の環境をつくるのに必要な財源	230	24.9%
森や緑を守るために有効に活用されているお金	333	36.0%
何に使われているのか（使途が）分かりにくい	241	26.1%

課税の仕組みや県・市町への配分方法など、制度が分かりにくい	184	19.9%
何もイメージできない	66	7.1%
関心がない	28	3.0%

## ■ Q9 県が提供している情報の入手手段について

ここからは、広聴広報課からお聞きします。  
あなたは、三重県がお知らせする情報（※）をどこから得ていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※三重県がお知らせする情報とは、県の計画・政策・財政、災害・感染症、催し物案内、県有施設の案内、募集案内、暮らしの相談窓口案内、官公署の事務手続き方法、研修案内、各種統計などに関する情報のことです。

選択肢の「フリーペーパー」、「県広報番組」については以下のとおりです。

＜フリーペーパー＞

・県内で発行されている次の9誌のことです。

ぼろんくらぶ、よっかいちai、Bellve club、つうぴーす、ふぁみんぐくらぶ、イセラクラブ、さみっとくらぶ、リーガクラブ、からっと倶楽部

＜県広報番組＞

- ・CBCテレビ「よしお兄さんの“みえ”推し！」（毎週水曜日16時40分頃～）
- ・三重テレビの県広報番組「県政だより みえ」（毎月第3日曜日18時45分～）
- ・FM三重「三重県からのお知らせ」（毎週月～金曜日7時43分～、毎週金曜日18時25分～）
- ・FM三重「聴いとこ！知っとこ！10minみえ」（毎週火曜日18時22分～）

合計	924	
三重県広報紙「県政だより みえ」	621	67.2%
新聞（報道記事、新聞広告「広報みえ」等）	292	31.6%
フリーペーパー（県内で発行されている9誌）	244	26.4%
ポスター、チラシ	47	5.1%
テレビ（ニュース、県広報番組等）	244	26.4%
ラジオ（ニュース、県広報番組、CM等）	77	8.3%
ウェブサイト（三重県ホームページ等）	144	15.6%
ソーシャルメディア（Facebook、Twitter、Instagramなど）	67	7.3%
ニュースアプリ（マチイロ、SmartNews「三重県チャンネル」など）	23	2.5%
メールマガジン「みえエクスプレス」	3	0.3%
その他	7	0.8%
特に情報は得ていない	136	14.7%

## ■ Q10 県政だより みえの入手手段について

あなたはどのようなかたちで「県政だより みえ」をご覧になられますか。あてはまるものをすべて選んでくだ

さい。

合計	924	
紙媒体（新聞折込み、施設設置）	709	76.7%
PDF（三重県ウェブサイト）	36	3.9%
カタログポケット（アプリ）	2	0.2%
声の三重県だより（三重県ウェブサイト）	15	1.6%
マイ広報誌（ウェブサイト）	8	0.9%
マチイロ（アプリ）	6	0.6%
電子ブック（三重県ウェブサイト）	14	1.5%
その他（例：ニュースアプリなど）	23	2.5%
「県政だより みえ」を見ない	183	19.8%

### ■ Q11 県の広報活動の実感度について

あなたは、県の広報活動は、十分に行われていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	924	
十分に行われている	25	2.7%
ある程度行われている	322	34.8%
どちらともいえない	373	40.4%
あまり行われていない	163	17.6%
行われていない	41	4.4%

### ■ Q12 電子メディアにおける情報入手手段の状況について

県の情報に限らず、あなたが、インターネット上で利用している情報入手手段は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	924	
LINE	544	58.9%
Twitter	257	27.8%
YouTube	392	42.4%
Instagram	298	32.3%
Facebook	161	17.4%
TikTok	37	4.0%

ニュースアプリ（SmartNews、Yahoo！ニュース、グノシー、マチイロなど）	545	59.0%
ブログ・Webマガジン	116	12.6%
ホームページ	375	40.6%
その他	6	0.6%

### ■ Q13 県への意見などの提出方法について

県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

※県では、県民の皆さんから県政に対する意見や要望、提案などをお聴きし、内容を県民の皆さんと情報共有する「一般相談・さわやか提案箱」や、各種の行政課題について電子アンケートを行う「e-モニター」、県職員が集会・学習会などにお伺いし、県民の皆さんとトーク（対話）する「みえ出前トーク」を実施しています。

合計	924	
アンケート（e-モニター、みえ県民意識調査など）	843	91.2%
県庁への電話やメール（県民の声相談室、県庁各課への電話やメール）	194	21.0%
各地域での県職員との意見交換（みえ出前トーク、セミナー、説明会での意見交換）	107	11.6%
その他	24	2.6%

### ■ Q14 「みえ出前トーク」の活用状況について

県では、広聴活動の一つとして、県職員が集会・学習会などにお伺いし、県民の皆さんとトーク（対話）する「みえ出前トーク」を実施しています。

あなたは、「みえ出前トーク」をご存じですか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	924	
知っており、活用している（又は、活用したことがある）	18	1.9%
知っており、活用してみたいと思う	77	8.3%
知っているが、活用してみたいと思わない	112	12.1%
知らなかったが、活用してみたいと思う	320	34.6%
知らなかったが、活用してみたいと思わない	397	43.0%

### ■ Q15 県の広聴活動の実感度について

あなたは、県の広聴活動は、十分に行われていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	924	
十分に行われている	15	1.6%

ある程度行われている	229	24.8%
どちらともいえない	402	43.5%
あまり行われていない	216	23.4%
行われていない	62	6.7%

## ■ Q16 得たいと思う県の情報について

あなたは、どのような県の情報を得たいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	924	
県の計画、政策に関すること	461	49.9%
県の財政に関すること	262	28.4%
災害対策や新型コロナウイルス感染症に関すること	517	56.0%
イベントなどの催し物案内	555	60.1%
県有施設の利用に関する案内	342	37.0%
補助金申請や展示会出展などの募集案内	309	33.4%
暮らしに関する県の相談窓口の案内	313	33.9%
官公署の事務手続き方法等に関する情報	218	23.6%
各種研修や試験に関する案内	144	15.6%
各種統計の情報	85	9.2%
その他	17	1.8%